

別紙

第2回福島県内各市町村の農用地土壌における放射性物質の測定結果

平成23年4月12日現在
福島県農林水産部

(水田)

管轄農林事務所	市町村名	サンプリング場所	区分	Cs134 (Bq/kg乾土)	Cs137 (Bq/kg乾土)	Cs134+137 (Bq/kg乾土)	No
県北	伊達市	伊達市月舘町御代田	水田	1870	2218	4086	1
	伊達市	伊達市月舘町月舘	水田	757	878	1635	2
	伊達市	伊達市月舘町糠田	水田	1712	1797	3509	3
	伊達市	伊達市月舘町上手渡	水田	846	1004	1850	4
	伊達市	伊達市月舘町下手渡	水田	1429	1559	2988	5
	伊達市	伊達市月舘町布川	水田	1271	1453	2724	6
	川俣町	川俣町山本屋	水田	1187	1386	2573	7
	川俣町	川俣町小島	水田	604	633	1237	8
	川俣町	川俣町鶴沢	水田	926	1004	1930	9
	川俣町	川俣町秋山	水田	818	877	1694	10
	二本松市	二本松市伊佐沼町	水田	1550	1846	3396	11
	二本松市	二本松市田沢	水田	839	666	1305	12
	二本松市	二本松市木幡	水田	1196	1328	2524	13
	二本松市	二本松市上長折	水田	2240	2362	4601	14
	二本松市	二本松市米沢	水田	1382	1639	3020	15
	二本松市	二本松市原セ	水田	930	1022	1952	16
	二本松市	二本松市杉田	水田	421	476	897	17
	二本松市	二本松市沖	水田	1811	1800	3611	18
	大玉村	大玉村玉井	水田	640	769	1408	19
	大玉村	大玉村玉井	水田	861	934	1795	20
	大玉村	大玉村大山	水田	1717	1746	3463	21
	大玉村	大玉村大山	水田	1327	1505	2833	22
	大玉村	大玉村大山	水田	1104	1146	2250	23
	大玉村	大玉村大山	水田	1716	1887	3603	24
	本宮市	本宮市長屋	水田	2197	2274	4471	25
	本宮市	本宮市稲沢	水田	1424	1561	2985	26
	本宮市	本宮市本宮	水田	1261	1393	2654	27
	本宮市	本宮市青田	水田	513	507	1020	28
	本宮市	本宮市仁井田	水田	1325	1546	2871	29
	本宮市	本宮市糠沢	水田	1068	1149	2218	30
県中	郡山市	郡山市日和田町高倉	水田	1678	2074	3752	31
	郡山市	郡山市日和田町高倉	水田	1807	1787	3594	32
	郡山市	郡山市日和田町	水田	983	1137	2120	33
	郡山市	郡山市日和田町八丁目	水田	627	654	1282	34
	郡山市	郡山市日和田町梅沢	水田	869	1072	1941	35
	郡山市	郡山市日和田町	水田	1062	1124	2186	36
会津	会津若松市	会津若松市湊町	水田	63	74	138	37
	猪苗代町	猪苗代町大字長田	水田	109	111	220	38
	会津坂下町	会津坂下町見明	水田	195	250	445	39
南会津	南会津町	南会津町糸沢	水田	52	57	109	40
	下郷町	下郷町大字塩生	水田	0	9	9	41
	只見町	只見町大字梁取	水田	4	15	19	42
相双	飯館村	飯館村前田	水田	3631	4056	7687	43
	飯館村	飯館村長泥	水田	14176	14725	28901	44
	飯館村	飯館村深谷	水田	7071	7995	15066	45
	飯館村	飯館村小宮	水田	7303	8464	15766	46
	飯館村	飯館村飯舘	水田	3576	4101	7676	47
	飯館村	飯館村比曽	水田	9900	11665	21565	48
	飯館村	飯館村蔵平	水田	9331	10633	19964	49
	飯館村	飯館村二枚樫	水田	1603	1781	3384	50
	浪江町	浪江町南津島	水田	14103	14854	28957	51
	葛尾村	葛尾村大字葛尾	水田	857	1023	1880	52
	川内村	川内村下川内	水田	750	776	1526	53
	広野町	広野町上北迫	水田	336	394	730	54

※合計値は、ラウンドのため内訳と一致しない場合がある。

農家の皆様へ

平成23年4月12日
福島県農林水産部

- 農用地の放射性物質の状況を把握するための詳細な調査等を行いました。
- その結果は別紙のとおりですが、詳細な調査を実施した7市町村の中で、福島第一原子力発電所の事故に伴う「避難区域」、「計画的避難区域」、「緊急時避難準備区域」以外の地域で、5000ベクレルを超え、稲の作付制限に向けて、国との調整を必要とする地域はありませんでした。
- したがって、「避難区域」、「計画的避難区域」、「緊急時避難準備区域」に指定される市町村・地域以外の県内各市町村、地域におきましては、稲の作付を行っていただいて差し支えありません。
- なお、「計画的避難区域」、「緊急時避難準備区域」につきましては、国から考え方が示されたばかりであり、その取り扱いについては、今後、関係市町村とよく相談して国と調整してまいります。
- 県では、今後とも、国の試験研究機関とも連携し今後の営農に関する技術対策に万全を期すとともに、検査体制の強化を図るなど、本県農産物の安全性を確保するため万全の対策を講じてまいります。
- 併せて、補償対策についても引き続き強く要望してまいります。